

2015 年度事業報告

【1】 事業の状況

〔1〕 奨学事業

1.応募状況および選考結果

(1) 奨学生の選考、決定

2015 年 2 月 17 日開催の選考委員会において、推薦を依頼した 11 大学、3 高校からの奨学生候補者 23 名について、選考審査を行った。

その結果、一般奨学生 12 名、渡日前採択奨学生 6 名、P.B.S 奨学生 1 名、計 19 名を選定、理事長が決定した。決定した 19 名の奨学生については、推薦のあった大学・高校に通知した。

なお、渡日前採択奨学生の韓国および中国からの採用については、選考委員会より委任を受けた選考委員長及び選考副委員長が現地において、直接面接・選考を行ない、理事長が決定した。

(2) 2015 年度奨学生

2015 年度の奨学生は合計名で、その内訳は、大学・大学院奨学生 33 名、渡日前採択奨学生 26 名、P B S 奨学生 1 名の合計 60 名である。

〔奨学生内訳〕

区 分		前年度 実績	新規 採用者	継続者	2015 年度 実績	前年 対比
一般奨学生	学部・大学院	41	12	21	33	△8
P.B.S(Post Bachelors Scholarship) 奨学生		2	1	0	1	△1
渡日前採択奨学生		24	6	20	26	2
計		67	19	41	60	△7

(3) 奨学金の支給

①奨学金贈呈式

2015 年 6 月 20 日奨学生への奨学金贈呈式を実施した。

②奨学金の支給

本年継続の奨学生 41 名に対し、月額 18 万円（高校生 6 万円）の奨学金を 2015 年 4 月～2016 年 3 月まで 12 ヶ月間支給した。

新規奨学生 19 名（韓国からの渡日前採択奨学生 2 名含む）については、奨学金贈呈式終了後月額 18 万円の奨学金を 4 月に遡及し 4 月～6 月分を 6 月末に支給し、その後については平成 28 年 3 月分まで月額 18 万円を支給した。

また、中国からの渡日前採択奨学生 4 名については 10 月～3 月までの滞在費月額 18 万円（高校生は 6 万円）を支給した。

なお、新規渡日前採択奨学生 6 名に対し、渡航支度金、大学入学金等の援助金としてそれぞれに 108 万円を支給した。

2. 学業および生活状況調査

2015 年 4 月、継続奨学生に成績証明書および研究（学業）報告書を提出させた。また、4 月、5 月、9 月、10 月、11 月、3 月に奨学生と個別に面談し、勉学の状況、成果の現況および生活状況の報告を受けた。このうち 5 月、10 月、11 月 12 月は地方在住の奨学生についても面談を実施した。

3. 交流活動事業等

(1) 奨学生交流会

奨学生交流会を次の通り開催した。

第 1 回	2015 年 6 月 20 日	(ニューオータニ)
第 2 回	2015 年 8 月 6・7 日	(研修旅行)
第 3 回	2015 年 12 月 5 日	(ニューオータニ)
第 4 回	2016 年 3 月 5 日	(ニューオータニ)

(2) 工場見学

2015 年 9 月 3 日 ロッテ浦和工場見学 奨学生 18 名参加

(3) 究発表会

2015 年 12 月 5 日 ニューオータニ 発表者 14 名

(4) お節の会

2016 年 1 月 8 日 「お節料理体験」(浅草そらまち亭) 奨学生 38 名参加

(5) 学生交流誌の発行

奨学生間、奨学生と財団の交流に資するため、2015 年 4 月交流誌を発行した。

[2] 研究助成事業

1.研究助成事業

(1) 主要日程

- | | | |
|--------|--------|--------------------------|
| ①2015年 | 4月1日 | 2016年度募集開始 |
| ②2015年 | 6月26日 | 「奨励研究助成」受付締切り |
| ③2015年 | 7月17日 | 「研究者育成助成<ロツテ重光学術賞>」受付締切り |
| ④2015年 | 10月8日 | 第1回選考委員会（書類審査） |
| ⑤2015年 | 10月20日 | 奨励研究助成採択者理事会承認 |
| ⑥2015年 | 11月12日 | 第2回選考委員会（面接審査） |
| ⑦2015年 | 11月25日 | 研究者育成助成採択者理事会承認 |
| ⑧2016年 | 2月18日 | 第3回贈呈式・奨励研究助成延長選考委員会 |

(2) 応募状況

項目	研究者育成助成 〈ロツテ重光学術賞〉	奨励研究助成	合計
大学	国公立大学 25件 私立大学 3件 計 28件	国公立大学 71件 私立大学 26件 計 97件	126件
その他 研究機関	1件	9件	10件
計	29件	106件	135件

(3) 採択者一覧

資料A参照（次頁）

2016年度 第3回助成対象者一覧

研究者育成助成(ロッテ重光学術賞) 3名 (1件 15,000千円) (五十音順・敬称略)

	氏名	所属機関・職位	研究課題	受入機関	育成支援 教員
1	たむら ひでき 田村 英紀	星薬科大学先端生命科学研究 センター 特任研究員	栄養と運動が織り成す賢い脳回路の分子基盤 の解明とその相乗効果に基づく高次行動解析	星薬科大学先端生 命科学研究センター	教授 成田 年
2	のむら わたる 野村 亘	京都大学大学院農学研究科 応用生命科学専攻 教務補佐員	栄養素による老化プロセス制御機構の 解 明:健康寿命の延伸を目指して	京都大学大学院農 学研究科 食品生物 科学専攻	教授 河田 照雄
3	みやた しんじ 宮田 真路	名古屋大学生物機能開発利用 研究センター 特任助教	食品抗酸化成分による脳の老化抑制機構:高 頻度発火神経細胞周囲のマトリクス保護効果	名古屋大学大学院 生命農学研究科	教授 松田 幹

助成金合計 45,000千円

(五十音順・敬称略)

奨励研究助成 13名

	氏名	所属機関・職位	研究課題
1	いしまる よしろう 石丸 喜朗	東京大学大学院農学生命科学 研究科 特任准教授	消化管刷子細胞を起点としたエネルギー代謝調節機構の解明
2	いわさき ゆうすけ 岩崎 雄介	星薬科大学大学院薬学研究科 生理分子科学分野 助教	新たな考えに基づく機能性食品素材としての新しい抗酸化物質の開発
3	うえはら わたる 上原 渉	一橋大学大学院商学研究科 准教授	外国料理の「本物」意識:原産国と受容国の比較
4	えだひろ 枝広 あや子	東京都健康長寿医療センター 研究所 研究員	栄養障害予防を目的とした地域在住高齢者の食欲に影響する因子の検討
5	おう とえん 王 斗艶	熊本大学パルスパワー科学 研究所 准教授	収穫後青果物腐食を招くエチレングスの完全分解を実現するナノ秒放電プラズマ装置
6	おおかわ のりあき 大川 宜昭	富山大学大学院医学薬学 研究部(医学) 助教	味覚・嗅覚エピソードの海馬セルアンサンブルによる認知表現機構の検討
7	かやま ひさこ 香山 尚子	大阪大学大学院医学系研究科 免疫制御学教室 助教	コレステロール代謝産物胆汁酸による腸管炎症制御機構の解明
8	こまがみね ゆりこ 駒ヶ嶺 友梨子	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 助教	加齢に伴う歯の喪失に対する欠損補綴は栄養摂取と認知機能を改善するか?
9	たかだ たっぺい 高田 龍平	東京大学医学部附属病院 薬剤部 講師	生活習慣病発症に関連する食事由来成分の吸収動態特性に関する研究
10	たに ゆかこ 谷 友香子	国立成育医療研究センター 共同研究員	食環境が高齢者の健康に及ぼす影響に関する縦断的検討
11	なるかわ まさたか 成川 真隆	東京大学大学院農学生命科学 研究科 助教	乳幼児期の食刺激がもたらす嗜好性変化の発生要因の解析
12	にしかわ けいぞう 西川 恵三	大阪大学免疫学フロンティア 研究センター 准教授	骨代謝疾患の画期的な予防・治療を可能にする食品由来機能性化合物の研究
13	ほんだ ひでひと 本田 秀仁	東京大学大学院総合文化研究科 特任研究員	食品認知プロセスにおける言語の役割に関する研究:日本語の性質に注目した分析

助成金合計 37,500千円

(4) 今回の講評

1. 2016年度研究助成の応募状況（第3回目）

(1) 応募件数

「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」29件→これまで3回とも30件前後

「奨励研究助成」106件→昨年対比10%増

(2) 分野別状況

自然科学系の研究内容としては、昨年度と同様に、食品科学系、脳科学系、疾病予防等、食と関連した幅広い分野からの申請が多く見られた。

一方、人文・社会科学系からは、高齢者の健康に関する研究や「食」の国際比較研究等、独創的かつ実践的な内容の申請があった。

2. 選考の方法、観点

(1) 選考方法

当助成事業の選考委員7名全員で申請書全件の書面審査を行い、選考委員会にて活発な議論を交わしたうえ、最終候補者を決定した。なお、「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」においては、面接審査も併せて実施した。

(2) 観点

「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」については、申請者が将来、自身の研究分野を切り開き、かつ背負って立つ人物たりうるかどうか、さらに、「食と健康」の分野でどう明確に貢献しようとしているのかに主眼をおいて審査を行った。

一方、「奨励研究助成」は、自然科学から人文・社会科学までの広域にわたる「食と健康」の分野において、研究上の自立性、独創性、チャレンジ性、萌芽性および将来性について審査を行った。

3. 選考結果

2015年10月8日「奨励研究助成」助成対象候補者13名を選出10月20日理事会にて採択の承認を得た。

2015年10月8日「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」の面接候補者も併せて選出した。11月12日に面接審査を行い、3名を選出し、11月25日の理事会において採択の承認を得た。

また、2016年2月18日に第1回奨励研究助成採択者11名の中から延長助成を希望する7名が研究発表を行い、平修氏（福井県立大学生物資源学部）を選出し3月5日の理事会で採択の承認を得た。

〔2〕 処務の概要

1. 会議等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	付議事項	会議の結果
2015年6月8日	1. 「2014年度事業報告及び収支決算書承認」の件 2. 「顧問再任承認」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決
2015年6月20日	1. 「事業報告等に係る提出書類承認」の件 2. 「株主権の議決権行使承認」の件 3. 「代表理事、業務執行理事の職務執行状況」の報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
2015年10月20日	1. 「2016年度奨励研究助成採択者承認」の件	全会一致で承認・可決
2015年11月25日	1. 「2016年度研究者育成助成〈ロッテ重光学術賞〉採択者承認」の件	全会一致で承認・可決
2016年2月12日	1. 「研究助成事業規程改定承認」の件	全会一致で承認・可決
2016年3月5日	1. 「2016年度事業計画および積立金取崩し・収支予算・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類承認」の件 2. 「基本財産および特定資産運用承認」の件 3. 「評議員会招集承認」の件 4. 「研究助成事業延長助成採択者承認」の件 5. 「職務執行状況」の報告 6. 「2016年度奨学事業採択者」の報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決

(2) 評議員会

開催年月日	付議事項	会議の結果
2015年6月20日	1. 「議事録署名人選出」の件 2. 「2014年度決算承認」の件 3. 「評議員選任承認」の件 4. 「2014年度事業」の報告 5. 「2015年度事業計画および積立金取崩	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決

	し・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類承認」の報告 6. 「臨時配当金対応承認」の報告 7. 「奨学事業選考委員再選承認」の報告 8. 「顧問再任承認」の報告	
--	--	--

(3) 選考委員会

①研究助成事業

開催年月日	付議事項	会議の結果
2015年10月8日	1. 「2016年度奨励研究助成採択者審査承認」の件 2. 「2016年度研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉面接候補者審査承認」の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
2015年11月12日	1. 「2016年度研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉対象者審査承認」の件	全会一致で承認・可決
2016年2月18日	1. 「2016年度奨励研究助成延長候補者審査」の件	全会一致で承認・可決

②奨学事業

開催年月日	付議事項	会議の結果
2015年9月17日	1. 「2015年秋延長奨学生採択選考」の件 2. 「2016年度募集計画承認」の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
2015年12月5日	1. 「2016年度延長奨学生選考」の件	全員一致で承認・可決
2016年2月5日	1. 「2016年度奨学生選考面接」の件	全員一致で承認・可決

付属明細書に記載する事項無し

以上